

(3) ご協力をお願い

- ・下校時刻の変更への対応をお願いいたします。(※毎月末に、翌月の下校時刻を示した予定表をお配りしますので、各家庭でご確認ください。)
 - ・バスで下校する児童(四ツ郷屋・中権寺等)については、バス時刻まで時間がある場合に限り、図書室で待機します。
- (※下校バスについては、次年度の運行時刻が分かり次第お伝えします。)

3 学級編制と授業編制について

来年度(令和7年度)の学年別児童数は以下のような予定です(2月14日現在)。

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	あおぞら	全校
児童数	9 (2)	6	7	6	9 (3)	18	5	55
学級数	1	1		1		1	1	5

令和7年度は、2・3年生と4・5年生が複式学級となります。今年度よりも、複式学級が1学級増えます。それに伴い職員(学級担任)が1名減になります。こうした状況に対応するため、次年度以降もA/B年度方式(2つの学年が2年間かけて同じ内容を同時に学習する)で授業を行います。

木山小学校における【A/B年度方式】について(次年度の予定)

令和7年度 3・4年生が 4年「社会」、4年「音楽」、総合(B年度)、体育3・4年合同
3年「理科」、3年「図画工作」、3年「外国語活動」を一緒に学習
5・6年生が 6年「社会」、6年「理科1」、総合(B年度)、体育5・6年合同
5年「音楽」、5年「図工」、5年「家庭科」を一緒に学習
1・2年生が 1年「音楽」、1年「図工」を一緒に学習、体育1・2年合同

※現時点での予定です。今後変更になる場合があります。

※2つの学年が同じ内容を同時に履修する教科があります。そのため、教科によっては、一つ上の学年の学習内容を先に履修する場合があります。

国の基準によって配当される職員の数が決められているため、複式学級が増えると、職員数が減ります。少ない教職員で教育活動を進めていくためには、上記のようにA/B年度方式で授業を行うことのほかに、一部教科担任制のように1人の教職員が複数の学年の授業を担当する必要があります。ただ、これは決してマイナスではなく、1人の児童をより多くの職員で見守ることができるという面でプラスと捉えることができます。児童のよいところや頑張っているところを多面的・多角的に見て評価し、全職員で共有できること、児童の学習や生活の躓きや人間関係のトラブルなど様々な困難さを多方面から見て情報共有し、個に応じた適切な指導・支援ができることなどが挙げられます。

次年度も、木山っ子1人1人を大切に、全校児童を全教職員で指導・支援していく「木山小学校でしかできない教育」を展開して参ります。

がんばりました 木山っ子

【絵画】

新潟県ジュニア美術展 奨励賞 2年 田村 蓮人さん
新潟県中越教育美術展 銀賞 5年 森田 陽登さん



裏面: 令和7年度年間行事予定表(2月14日版)

